

13 消 防 本 部

火災発生状況

1 市内での火災発生状況

年 別	区 分	出 火 件 数				焼 損 棟 数					焼 失 面 積			損 害 見 積 額 (千円)	
		建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	ぼ や	部 分 焼	半 焼	全 焼	計	建 物 (㎡)			林 野 (a)
												床	表		
平成22(2010)		48	8	0	19	75	39	14	1	1	55	466.0	35.0	0.0	54,308
" 23(2011)		47	5	0	17	69	39	8	2	9	58	851.0	29.0	0.0	52,420
" 24(2012)		59	10	0	25	94	49	12	3	6	70	1,092.0	276.0	0.0	83,382

2 り災状況

年 別	区 分	死 傷 者 (人)			り 災 世 帯				り 災 人 員			
		死 者	傷 者	計	小 損	半 損	全 損	計	小 損	半 損	全 損	計
平成22(2010)		0	18	18	55	4	7	66	100	7	12	119
" 23(2011)		2	11	13	34	4	13	51	69	14	17	100
" 24(2012)		3	18	21	41	2	15	58	99	9	24	132

3 消防水利状況

平成25年(2013年) 4月1日現在

種 別	署 所 別	合 計	南本署	南正雀 出張所	北本署	西本署	千 里 出張所	東本署	岸 部 出張所	
合 計		7,238	1,425	217	1,493	1,259	1,193	1,135	516	
公 設 消 火 栓		5,543	1,201	171	896	1,050	988	824	413	
私 設 消 火 栓		956	101	21	409	107	102	153	63	
防 火 水 槽	公 設	100 ㎡以上	76	16	0	16	15	10	16	3
		40 ㎡以上	70	15	1	7	11	12	19	5
	私 設	100 ㎡以上	35	5	3	9	4	10	1	3
		40 ㎡以上	387	44	17	113	42	54	98	19
貯 水 槽		46	17	2	7	12	4	2	2	
プ ー ル		84	18	0	25	14	8	14	5	
池		36	7	1	11	3	4	7	3	
	線	21	0	0	8	0	0	13	0	
	点	95	40	2	18	6	21	2	6	
河 川		5	1	1	0	1	1	1	0	
	線	82	49	7	0	26	0	0	0	
	点	13	0	0	0	0	1	12	0	

(注) 1 線・点水利は、取水箇所数を示す

2 線水利とは、連続的に取水可能場所の水利を線水利とし、280m毎に水利部署数を5か所とする

3 点水利とは、部分的に取水可能場所の水利を点水利とし、水利部署数1か所の目安は、取水場所の規模を15m以内とする

消防現勢

1 消防力の現有

平成25年(2013年)4月1日現在

区分	名称		現有数
施設	署 所 数		8
車両	署所管理動力消防ポンプ（消防ポンプ自動車）		11
	は し ご 自 動 車		4
	化 学 消 防 車		1
	救 急 自 動 車		7
	救助隊用車両 省令第4条	救 助 工 作 車	1
		ポ ン プ 付 救 助 工 作 車	1
	指 揮 車 ※1		1
	特 殊 車 等 ※2		19
	非 常 用 消 防 ポ ン プ 自 動 車 等		3
	非 常 用 救 急 自 動 車		4
	合 計		52
人員	消 防 ポ ン プ 自 動 車 隊 員		160
	は し ご 自 動 車 隊 員 ※3		—
	化 学 消 防 車 隊 員 ※3		—
	救 急 隊 員		63
	救 助 隊 員		28
	指 揮 隊 員 ※1		6
	特 殊 車 等 隊 員 ※3		—
	通 信 員		17
	予 防 要 員		31
	本 部 及 び 署 所 の 庶 務 処 理 等 の 人 員		35
	合 計		340

(注) 消防団の算定は除く

※1 指揮車（隊員）は指令情報室指揮支援車（指揮支援）を示す。

※2 小型動力ポンプ付水槽車、司令車、広報車、資機材搬送車、防災指導車、調査車、マイクロバス、指揮車、搬送車を示す。

※3 はしご自動車、化学消防車、特殊車等の隊員は乗換運用等のため現有数は計上しない。

2 消防用車両の保有状況

平成25年(2013年)4月1日現在 (単位:台)

種類 所属別	合計	消防ポンプ車		消防特殊車					その他															
		ポンプ車	タンク車	化学車	はしご車	救助工作車	水槽車	乗用車	司令車	搬送車	資機材搬送車	高規格救急車	調査車	広報車(指揮支援)	予防火報車	防災指導車	査察車	マイクロボス車	指揮車	救急支援車	啓発車	原動機付自転車	小型動力ポンプ付積載車	
合計	84(8)	17(3)	7(1)	1	4	2	1	1	5	1	1	11(4)	1	1	6	1	4	1	1	1	1	1	13	2
本部	総務課	2						1	1															
	警防課	3								1									1				1	
	予防課	3													1	1						1		
	指令情報室	2											1	1										
	救急課	1																			1			
	救助課	7			1		2	1								1		1						1
南署	本署	12(2)	1	2(1)		1			1		1	2(1)			1		1							2
	南正雀出張所	2	1																					1
北署	本署	12(2)	2(1)	1		1			1			3(1)			1		1							2
西署	本署	11(2)	2(1)	1		1			1			2(1)			1		1							2
	千里出張所	3		1								1												1
東署	本署	10(1)	1	1		1			1			2(1)			1		1							2
	岸部出張所	3		1								1												1
消防団	吹一分団	1	1																					
	吹二分団	1	1																					
	吹三分団	1	1																					
	千一分団	1	1																					
	千二分団	1	1																					
	豊津分団	1	1																					
	岸部分団	1	1																					
	山田分団	1	1																					
	千里丘分団	1	1																					
	春日班	1																						1
別所班	1																						1	
団非常用	1(1)	1(1)																						

(注) () は非常用車両を示す

3 消防庁舎の概要

庁舎名	位置	供用開始	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)	構造・規模	職員数 (人)
消防本部 西消防署	江坂町1丁目 21番6号	平成18年 (2006年)11月	1,042.8	619.8	4,727.7	S造一部SRC 造地下1階 地上8階建	123
中消防庁舎	五月が丘南 5番2号	昭和59年 (1984年)3月	2,173.3	755.1	1,660.1	RC造一部 S造3階建	30
南消防署	内本町1丁目 23番14号	〃50年 (1975年)7月	1,493.6	581.5	2,334.2	RC造一部 SRC造6階建	43
北消防署	藤白台1丁目 1番50号	〃41年 (1966年)8月	1,850.0	550.0	760.6	RC造2階建	51
東消防署	尺谷5番15号	〃63年 (1988年)2月	1,346.8	440.1	1,108.6	RC造3階建	43
南正雀出張所	南正雀4丁目 4番8号	〃60年 (1985年)2月	155.3	90.9	140.6	S造2階建	10
千里出張所	円山町 25番36号	平成14年 (2002年)3月	827.2	290.0	634.3	S造3階建	20
岸部出張所	岸部北5丁目 2番2号	〃7年 (1995年)3月	391.9	216.9	521.2	S造3階建	20

4 消防団

(1) 分団の設置状況

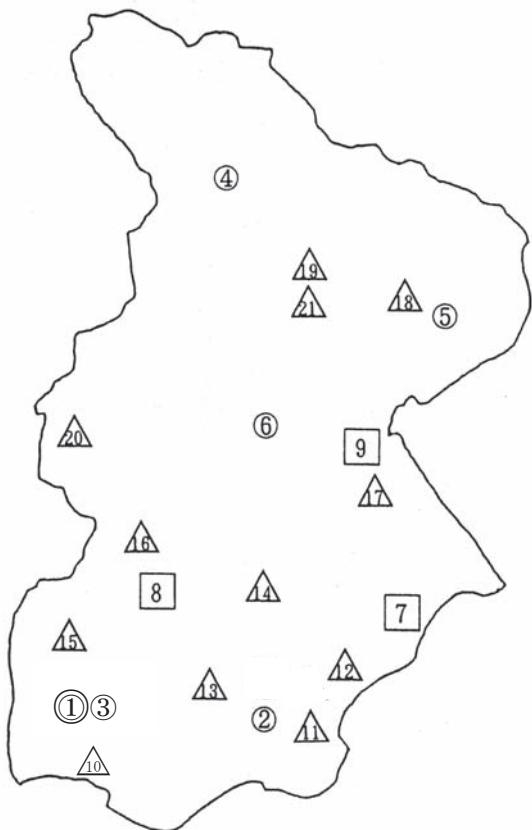
区分 分団名	車庫の所在地	延べ床面積
吹一分団	内本町3-6-12	73.80㎡
吹二分団	泉町1-50-1	68.00㎡
吹三分団	高城町6-17	82.96㎡
千一分団	片山町4-5-1 (消防吏員待機宿舎合同庁舎)	163.80㎡のうち81.90㎡使用
千二分団	千里山西5-1-7	194.18㎡
千二分団春日班	春日1-11-6	26.00㎡
豊津分団	江坂町3-100-1	69.54㎡
岸部分団	岸部北5-2-2 (岸部出張所合同庁舎)	521.28㎡のうち92.65㎡使用
山田分団	山田東2-33-1 (市合同庁舎)	436.32㎡のうち70.00㎡使用
山田分団別所班	同上	同上
千里丘分団	尺谷5-15 (東消防署合同庁舎)	169.00㎡ (附属棟部分)

(2) 消防団員定員、実員配置

平成25年(2013年)4月1日現在 (単位:人)

区分	階級別	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員		250	階級別の定員はない						
実員		187	1	5	9	9	30	34	99
本部		6	1	5					
吹一分団		18			1	1	3	3	10
吹二分団		19			1	1	3	4	10
吹三分団		19			1	1	3	4	10
千一分団		17			1	1	3	4	8
千二分団(春日班を含む)		27(12)			1	1	4(1)	5(2)	16(9)
豊津分団		19			1	1	3	3	11
岸部分団		10			1	1	3	3	2
山田分団(別所班を含む)		33(7)			1	1	5(1)	4(1)	22(5)
千里丘分団		19			1	1	3	4	10

消防施設の現況



- ① 消防本部
- ② 南消防署
- ③ 西消防署
- ④ 北消防署
- ⑤ 東消防署
- ⑥ 中消防庁舎
- ⑦ 南正雀出張所
- ⑧ 千里出張所
- ⑨ 岸部出張所
- ⑩ 消防団本部
- ⑪ 吹一分団
- ⑫ 吹三分団
- ⑬ 吹二分団
- ⑭ 千一分団
- ⑮ 豊津分団
- ⑯ 千二分団
- ⑰ 岸部分団
- ⑱ 千里丘分団
- ⑲ 山田分団
- ⑳ 千二分団春日班
- ㉑ 山田分団別所班

火 災 予 防

1 防火対象物の状況

平成25年(2013年)4月1日現在 (単位:件)

防火対象物		対象物数
令別表第1 項別	計	10,098
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場	14
	ロ 公会堂・集会場	166
2	イ キヤバレー・カフェー・ナイトクラブの類	0
	ロ 遊技場・ダンスホール	17
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	0
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ・マンガ喫茶の類で個室のもの	6
3	イ 待合・料理店の類	0
	ロ 飲食店	88
4	百貨店・マーケット・店舗・展示場	167
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	16
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	4,311
6	イ 病院・診療所・助産所	81
	ロ 有料老人ホーム(重度)・障がい者入所施設(重度)	78
	ハ 保育所・児童施設(通所)・身体障がい者福祉センター	100
	ニ 幼稚園・特別支援学校	46
7	小・中・高等学校・高等専門学校・大学・各種学校の類	400
8	図書館・博物館・美術館の類	8
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場の類	0
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	9
10	車両の停車場・船舶又は航空機の発着場	13
11	神社・寺院・教会の類	100
12	イ 工場・作業場	297
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ	0
13	イ 自動車車庫・駐車場	403
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫	0
14	倉庫	353
15	前各項に該当しない事業場	1,011
16	イ 1~4、5イ、6、9イが存する複合用途防火対象物	1,043
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	1,350
16の2	地下街	0
16の3	準地下街	0
17	重要文化財・重要有形民俗文化財・史跡等の建造物	6
18	延長50m以上のアーケード	15

2 危険物施設の状況

合計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所		
		小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一般
293	5	210	95	22	11	48	23	11	78	46	32

3 家庭防火クラブ

家庭防火クラブは、家庭からの火災発生を防止するための知識及び初期消火方法等の技術を習得し、地域の隣保協力体制の確立を図り、明るい平和な家庭と安全な地域社会の建設を目指して活動している。

(1) 結成状況

平成25年(2013年)4月1日現在

家庭防火クラブ	結成年月日	会員数(人)
山田上	昭和56年(1981年)12月6日	14
山田中	〃	11
山田小川	〃	19
山田別所	〃	8
山田下	〃	13
御旅町	〃	-
上山手町	昭和58年(1983年)2月23日	20
本郷町	〃 58年(1983年)9月1日	14
本町	〃 58年(1983年)11月10日	13
都呂須	〃 59年(1984年)9月1日	16
川面町	〃 61年(1986年)3月26日	15
寄町	〃 62年(1987年)3月4日	—
清和園町	〃 62年(1987年)5月7日	14
東町	〃 63年(1988年)9月1日	10
長野町	平成2年(1990年)3月27日	21
千里丘町	〃 2年(1990年)9月1日	12
浜の堂	〃 3年(1991年)3月7日	20
小路町	〃 4年(1992年)3月2日	12
尺谷	〃 5年(1993年)3月6日	13
岸部寺内	〃 6年(1994年)3月4日	—
原町	〃 8年(1996年)3月22日	24
江坂町	〃 10年(1998年)10月17日	21
藤白藤栄会	〃 11年(1999年)4月1日	14
豊一	〃 12年(2000年)5月13日	14
南正雀	〃 15年(2003年)2月15日	19
山五	〃 16年(2004年)2月28日	17
東旭町	〃 18年(2006年)7月7日	21
佐井寺地区連合	〃 19年(2007年)4月8日	19
乾町	〃 21年(2009年)4月12日	10
山三地区	〃 21年(2009年)7月19日	31
30	組 織	435

(2) 活動内容

- ア 消防出初式への参加 イ 春季・秋季全国火災予防運動への協力 ウ 通報・連絡訓練
エ 初期消火訓練 オ 応急処置訓練 カ 見学会及び研修会
キ 防火意識の啓発、普及に関する活動

(3) 貸与品目等

法被、A B C 4 型粉末消火器

4 自衛消防組織

自衛消防組織に対し、消防訓練を指導するとともに、防火意識の啓発に努めている。

5 消防音楽隊

平成2年(1990年)4月1日に発足した消防音楽隊(隊長以下28人)は、市及び市民団体等の各種行事に計画的に参加し、演奏活動を通して広く市民の消防に対する認識を高め、防火思想の普及及び広報活動の効果をあげるとともに、職員の士気の高揚を図っている。

6 幼年消防クラブ

本クラブは、火に対する正しい知識を幼児期から身につけておくことが重要であることから、防火映画会、消防署の見学、消防出初式への参加等により、火遊びによる火災の減少と防火思想の普及徹底を図り、明るいまちづくりに寄与することを目的に結成され、消防本部及び署は、資料の提供及び指導者の育成など、側面から指導助言を行っている。

幼年消防クラブの現況

平成25年(2013年)4月1日現在

ク ラ ブ 名	クラブ員数(人)	結 成 年 月 日
山手幼稚園幼年消防クラブ	630	平成10年(1998年)11月6日
千里幼稚園幼年消防クラブ	356	〃 10年(1998年)11月6日
千里山グレース幼稚園幼年消防クラブ	300	〃 10年(1998年)11月6日
千里丘学園幼稚園幼年消防クラブ	416	〃 10年(1998年)11月6日
西吹田幼稚園幼年消防クラブ	92	〃 11年(1999年)5月28日
ふじしろ幼稚園幼年消防クラブ	337	〃 11年(1999年)5月28日
岸部敬愛幼稚園幼年消防クラブ	267	〃 12年(2000年)7月1日
関西大学幼稚園幼年消防クラブ	199	〃 12年(2000年)7月1日
千里山ナオミ幼稚園幼年消防クラブ	295	〃 13年(2001年)5月22日
青山幼稚園幼年消防クラブ	406	〃 13年(2001年)10月10日
朝日幼稚園幼年消防クラブ	0	〃 14年(2002年)9月1日
山田敬愛幼稚園幼年消防クラブ	349	〃 14年(2002年)10月11日
千里敬愛幼稚園幼年消防クラブ	625	〃 15年(2003年)7月25日
カトリックさゆり幼稚園幼年消防クラブ	365	〃 16年(2004年)5月28日
玉川学園幼稚園幼年消防クラブ	681	〃 17年(2005年)5月23日
吹田市立吹田第三幼稚園幼年消防クラブ	41	〃 18年(2006年)7月4日
吹田市立吹田第一幼稚園幼年消防クラブ	29	〃 18年(2006年)7月19日
吹田市立吹田南幼稚園幼年消防クラブ	58	〃 19年(2007年)6月14日
吹田市立千里第二幼稚園幼年消防クラブ	65	〃 19年(2007年)6月29日
吹田市立千里新田幼稚園幼年消防クラブ	55	〃 20年(2008年)5月23日
吹田市立東佐井寺幼稚園幼年消防クラブ	83	〃 20年(2008年)6月8日
吹田市立岸部第一幼稚園幼年消防クラブ	47	〃 21年(2009年)6月7日
吹田市立豊津第一幼稚園幼年消防クラブ	75	〃 21年(2009年)6月8日
吹田市立片山幼稚園幼年消防クラブ	79	〃 22年(2010年)5月24日
吹田市立江坂大池幼稚園幼年消防クラブ	65	〃 22年(2010年)6月6日
吹田市立山田第一幼稚園幼年消防クラブ	79	〃 23年(2011年)6月12日
吹田市立山田第三幼稚園幼年消防クラブ	63	〃 23年(2011年)6月14日
吹田市立東山田幼稚園幼年消防クラブ	94	〃 24年(2012年)6月3日
吹田市立南山田幼稚園幼年消防クラブ	93	〃 24年(2012年)6月9日
合 計	6,244	29幼稚園

*朝日幼稚園については、休園中。

救 急 救 助

救急車出場状況

(単位：件)

種 別 \ 年 次	平成22年 (2010)	平成23年 (2011)	平成24年 (2012)
出 場 件 数	16,035	16,582	16,221
火 災	39	40	52
自 然 災 害	0	0	3
水 難	2	1	0
交 通 事 故	1,609	1,670	1,503
労 働 災 害	108	106	104
運 動 競 技	195	148	167
一 般 負 傷	2,170	2,384	2,276
加 害	133	101	88
自 損 行 為	210	181	166
急 病	9,896	10,213	10,234
そ の 他	1,673	1,738	1,628

消防相互応援協定

消防相互応援協定名	締結年月日	協定市等	協定内容
吹田市茨木市 消防相互応援協定	昭和39年(1964年)8月20日	茨木市	災害全般
豊中市吹田市 消防相互応援協定	〃 39年(1964年)10月24日	豊中市	〃
吹田市摂津市 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)4月1日	摂津市	〃
大阪府北ブロック 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)6月22日	守口市、摂津市、門真市、島本町、 枚方市、大東市、寝屋川市、交野市、 高槻市、四条畷市、茨木市、枚方寝 屋川消防組合、守口市門真市消防組 合	〃
吹田市箕面市 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)7月2日	箕面市	〃
大阪市吹田市 消防相互応援協定	〃 40年(1965年)12月1日	大阪市	〃
吹田市池田市 消防相互応援協定	〃 43年(1968年)12月28日	池田市	〃
大阪市吹田市 航空消防応援協定	〃 45年(1970年)10月1日	大阪市	特殊災害
縦貫道路茨木市 (J1203.4)宝塚インター チェンジ間における 消防相互応援協定	〃 54年(1979年)6月7日	豊中市、宝塚市、池田市、伊丹市、 川西市、茨木市	災害全般
大阪国際空港周辺都市 航空機災害 消防相互応援協定	〃 62年(1987年)8月12日	大阪市、豊中市、東大阪市、池田市、 八尾市、松原市、尼崎市、西宮市、 伊丹市、宝塚市、川西市、堺市、柏 原羽曳野藤井寺消防組合	航空機災害
大阪府下広域 消防相互応援協定	〃 63年(1988年)9月1日	大阪市、岸和田市、豊中市、池田市、 泉大津市、高槻市、貝塚市、茨木市、 八尾市、泉佐野市、富田林市、河内 長野市、松原市、大東市、和泉市、 箕面市、摂津市、東大阪市、泉南市、 四条畷市、交野市、大阪狭山市、島 本町、忠岡町、熊取町、豊能町、河 南町、田尻町、太子町、千早赤阪村、 堺市、高石市、柏原羽曳野藤井寺消 防組合、枚方寝屋川消防組合、守口 市門真市消防組合、阪南岬消防組合	災害全般
名神高速道路における 吹田市と乙訓消防組合の 消防相互応援協定	平成16年(2004年)4月1日	乙訓消防組合	〃
救急医療相談業務 に係る応援協定	平成22年(2010年)4月1日	大阪市	救急医療 相談業務

国際消防救助隊への参加

海外で大規模な災害が発生し、被災国等から我が国政府に対し救助隊の派遣要請があった場合の対策として、自治省消防庁（現、総務省消防庁）において国際消防救助隊が昭和61年（1986年）4月1日に発足、本市消防本部もこれに隊員を登録し、参加、協力している。

緊急消防援助隊への参加

平成7年（1995年）1月17日に発生した阪神・淡路大震災を教訓として、自治省消防庁（現、総務省消防庁）において大規模災害に対処するための消防応援体制の整備が図られ、同年6月30日、緊急消防援助隊が発足し、本市消防本部もこれに参加、協力することとなり、現在、消火隊3隊、救助隊1隊、救急隊2隊、特殊装備隊1隊、後方支援隊1隊を登録している。

高速道路消防協議会

高速道路沿線市・町が相互に連絡を密にし、消防業務の円滑な遂行に資することを目的に高速道路消防協議会を結成している。

協議会名	発足年月日	会員消防本部
名神高速道路 消防協議会	昭和47年（1972年）11月24日	京都、尼崎、吹田、大津、大垣、西宮、 豊中、茨木、湖南、東近江、彦根、湖北、 不破、羽島、高槻、養老、島本、乙訓、 甲賀
近畿・中国高速道路 消防協議会	〃 48年（1973年）8月1日	堺、松原、八尾、東大阪、大阪、大東、 守口・門真、摂津、茨木、吹田、豊中、 池田、川西、伊丹、宝塚
高速自動車道 消防協議会	〃 49年（1974年）3月12日	神戸、宝塚、吹田、福知山、西宮、川西、 伊丹、三木、赤穂、姫路、舞鶴、綾部、 豊中、池田、三田、篠山、丹波、小野、 加古川、若狭、北はりま、西はりま